

講義科目名称： 看護倫理特論

授業コード： 6610000300

英文科目名称： Issues in Nursing Ethics

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	必修
担当教員			
◎石田和子 樺澤三奈子 宮坂道夫 倉林しのぶ 柏木夕香			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎石田 和子 【所属】 新潟県立看護大学</p> <p>樺澤 三奈子 同上</p> <p>宮坂 道夫 新潟大学大学院保健学研究科</p> <p>【氏名】 倉林しのぶ 【所属】 高崎健康福祉大学保健医療学部</p> <p>柏木 夕香 新潟県立新発田病院</p> <p>【本学の科目区分】 基盤看護分野</p>
------	---

到達目標	看護倫理の意思決定について学びを深め、倫理的感受性を精練されたものにしてゆくとともに、倫理調整能力を高める。
------	--

授業概要	医療倫理、看護倫理の歴史の変遷の理解から、専門看護師として倫理的課題への意思決定支援あるいは調整者として役割を果たすことの必要性と意義について考察する。倫理的意思決定に必要な知識として、倫理原則論、手順論、ナラティブアプローチなどを学習する。終末期、性と生殖、限られた医療資源の配分や情報の共有についてなど医療現場の様々な領域における倫理的問題の存在と、その分析、調整と意思決定について事例をとりあげ検討する。対象者の自律と看護職の自律を組織的に活性化させる（エンパワメントする）方法について検討を深める。
------	---

授業計画	<p>1-3 授業内容 授業形態：講義 学習課題：医療倫理の変遷 医療倫理学の方法① 学習内容：・医療倫理の歴史・変化・現在 ・方法論の理解(1) 備考：宮坂</p> <p>4-6 授業内容 授業形態：講義 討議 学習課題：医療倫理学の方法② 学習内容：・方法論の理解(2)：事例をとおして考える 備考：宮坂</p> <p>7-8 授業内容 授業形態：講義 討議 学習課題：看護倫理の現在 学習内容：・看護倫理に関する基準・理論 ・看護倫理の歴史、重要概念 備考：倉林</p> <p>9-10 授業内容 授業形態：講義 討議 学習課題：看護実践の倫理① 学習内容：・看護倫理学の方法 ・事例分析 備考：樺澤</p> <p>11-12 授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学習課題：看護実践の倫理② 学習内容：・事例分析：問題とその分析、調整、意思決定 備考：樺澤</p> <p>13-14 授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学習課題：看護実践の倫理③ 学習内容：・専門看護師による意思決定支援 ・倫理調整の事例検討 備考：柏木</p> <p>15 授業内容 授業形態：討議 学習課題：専門職の倫理 学習内容：・専門職に求められる倫理 ・看護職の使命とエンパワメント</p>
------	---

	備考：石田
事前・事後学習	適宜指示する
評価方法、評価基準	授業への取り組みとプレゼンテーション60%、レポート40%により評価する。
テキスト	教科書は指定しない。
参考図書・資料等	宮坂道夫（2016）：医療倫理学の方法 第3版：原則・ナラティブ・手順，医学書院. その他をその都度，提示・紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の授業開講時に説明する。
教員からのメッセージ	積極的な参加を期待します。 授業に関する質問等がある場合，下記メールアドレスにお問い合わせください。 ・石田 和子：kazukoi@niigata-cn.ac.jp ・権澤三奈子：minako-k@niigata-cn.ac.jp
オフィスアワー	石田が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。